

技術ノート KGTN 2010072704

現象

Ver4.0 系でのクライアントプリンタの処理 (UPD/WPD のドライバ選択) について知りたい。

説明

Ver3.2 系では、クライアント側にプリンタ情報 `print.ini` を配置し、この情報に従って「クライアント (ユーザ) 単位の」クライアントプリンタが構成されていました。Ver4.0 系では、サーバ側にプリンタ情報 `MappedPrinterDrivers.xml` を配置し、この情報に従って「サーバ単位の」クライアントプリンタが構成されるようになりました。

Universal Printer Driver と Windows Printer Drivers の選択は、次のアルゴリズムで行われます。

- 1) `MappedPrinterDrivers.xml` に構成情報があれば、それに従う。
- 2) `Driver sources` で Universal Printer Driver が選択されていれば、UPD で構成する。
- 3) `Driver sources` で Windows Printer Driver のみが選択されていれば、WPD で構成する。
- 4) どちらも選択されていない場合は、WPD で構成する。

つまり、簡単にまとめると、以下のようになります。

- 1) `MappedPrinterDrivers.xml` に構成情報があれば、それに従う。
- 2) `Driver sources` で Universal Printer Driver が選択されていれば、UPD で構成する。
- 3) `Driver sources` で Universal Printer Driver が選択されていなければ、WPD で構成する。

Last reviewed: Jul 27, 2010

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2010 kitASP Corporation